

日本国際連合学会 (JAUNS) ニュースレター 第7号

2002年12月20日発行
日本国際連合学会事務局
〒192-0393 東京都八王子市東中野 742-1
中央大学法学部横田洋三研究室内
TEL:0426-74-3162 FAX:0426-74-3133

- ◎ JAUNS は日本国際連合学会の英文名称(Japan Association for United Nations Studies)の略です。
- ◎ このニュースレターには、学会の活動や会員の皆様へのお知らせを掲載します。
- ◎ 学会へのご意見、ご質問などは、上記事務局へお寄せください。

1. 第4回研究大会の日程及びプログラムの概要

本学会の第4回研究大会は、2003年5月31日(土)及び6月1日(日)の2日間、東京の国際連合大学で開催される予定です。共通テーマは「アメリカと国連、日本と国連」(仮題)をテーマに、2つのセッションを企画しています。また、今年は6月1日の午前の部で、学会員から報告希望者を公募し、自由論題で報告の時間を設けることになりました。報告希望者(本学会会員に限ります)は、氏名・所属・報告テーマを2003年1月末までに学会事務局宛てにお申し出下さい。院生を含む若い会員のお申し出を期待しています。テーマは広く国連を含む国際機構に関するものとしたします。必ずしも共通テーマと関係するものである必要はありません。

さらに、6月1日の午後の部では、「対国連外交の日米比較」(仮題)をテーマに国際シンポジウムを計画しています。多くの会員の皆様の参加を期待していますので、今から来年の手帳に書き込んでおいて下さい。また、このようなテーマに関心のある学生や一般の人にも参加が認められますので、お近くの人たちにもお声をおかけ下さい。

2. 日韓合同セミナーの開催

株式会社コーセーのご好意により、2003年3月15日(土)及び16日(日)に第3回日韓セミナーを開催する運びとなりました。「東アジアの安全保障における日韓協力」をテーマに、韓国から8名の専門家を招き、国連大学で開催されます。これまで韓国で開催された第1回、第2回の日韓セミナーの方式を踏襲して、原則非公開で自由な討論を行うことにしていますが、本学会会員の場合は特に強い関心のある方には傍聴を認めますので、学会事務局までお申し出下さい。使用言語は英語で、通訳なしで行います。

3. 学会誌『21世紀の国連における日本の役割』発刊のお知らせ

この度、2001年6月10日の国際シンポジウム「21世紀の国連における日本の役割—世界は日本に何を期待するか」の全記録をまとめた学会誌『21世紀の国連における日本の役割』(日本国際連合学会 明石康監修・久保田有香訳編)が、国際書院より発売されました。このニュースレターとともに会員の皆様のお手元にお届けします(無料)。ぜひご覧下さい。

4. 国連人材養成セミナーの開催

国際公務員制度研究分科会は、国際公務員制度に関する研究を行い、その成果を公表して活用することを目的として2000年1月から活動を始めました。国連日本人職員の数が日本の国際的地位や日本政府による国連に対する財政的貢献に比べ極めて少ないという状況が長年続いていることを踏まえ、国連日本人職員の増強を特に重要な課題としています。この問題に積極的、継続的に取り組むための活動の一つとして、国連機関勤務希望者を対象に、実践的な「国連人材養成セミナー」を2003年2月22日から23日に開催いたします。詳細については（特活）GLMインスティテュートのホームページ(http://www.glminstitute.org/page_unseminar.dwt)をご覧ください。お問い合わせは、特定非営利活動法人「GLMインスティテュート」代表理事西野桂子、電話:03-5766-1466、FAX:03-5766-1452、E-mail: glmi@gliminstitute.org までお願いいたします。

5. 新入会員承認

下記の方々の入会が、2002年5月25日の理事会で本承認及び10月19日の運営委員会において仮承認されました。なお、お名前は50音順で、敬称、ご所属などは略させていただきます。

青井千由紀、雨野統、安藤博文、石原直紀、石橋亜沙子、石渡一夫、伊藤光子、井上健、栢木めぐみ、川越絵美、木村美智子、Kyaw Sunn Wynn、小森雅子、坂本まゆみ、清水麻衣子、鈴木糸子、鈴木淳一、鈴木規子、曾野和明、高橋一生、高野雅弘、武田直子、妻木伸之、富田重亮、中野勇、中野希美、西野桂子、水野時朗、宮坂直史、山際宏治、山下光、吉田康之（以上32名）。

6. 退会

下記の方々が退会を申し出られ、2002年5月25日の理事会で本承認及び10月19日の運営委員会において仮承認されました。

新治毅、八森充、松本三郎、山崎真紀、山田中正（以上5名）

7. 会費納入のお願い

今年6月に会費請求書を受け取った方は、至急ご納入くださいますようお願いいたします。本学会は会費を主な財源として運営されておりますために、皆様のご協力が不可欠です。なお、2年を越える長期滞納者に関しては、規約に従って退会をお願いすることがあります。よろしくご理解とご協力をお願いいたします。（一般会員1万円、学生会員6000円、払込先：（郵便局）口座番号 00130-2-87454、日本国際連合学会）